

令和6年8月21日

## 令和6年度脱水汚泥の処分に関するサウンディング型市場調査結果

福島県が運営する県北浄化センターにおいては、各終末処理場から日々発生する汚泥（脱水汚泥）を、安定的かつ確実に処理(再資源化)するために、民間の再資源化施設等へ搬出し有効活用を促進しています。

つきましては、受入可能な民間施設を把握するため、事業者の皆様から率直なご意見をお聞きする「サウンディング型市場調査」を次のとおり実施しましたので、結果について公表します。

尚、公表の内容につきましては、次年度業務委託の公正な事務執行のため、及び、ご回答いただいた事業者様への不利益とならないよう詳細の内容は省いた上で、最低限の内容とさせていただきます。

そのため、公表している以外の調査結果については、お問合せいただいてもお答えすることは出来ませんのでご了承ください。

サウンディング調査結果（実施期間：6/14～7/31）

(1) 回答者数

13者（内 新規のご回答 2者）

(2) 受入量について

年間	回答数	日当たり	回答数
1,000t以下	3	5t未満	1
～3,000t以下	4	～10t以下	5
～5,000t以下	1	～20t以下	2
～8,000t以下	1	～30t以下	2
～10,000t以下	2	～40t以下	3
それ以上	2	それ以上	0

※年間、日当たりいずれも緊急時等の搬出を考慮した数量ではありません。

(3) 積込対応可能な時間について

	回答数
何時でも可	8
日中のみ可	4
夜間のみ可	0
その他または未回答	1

(4) 処分の方式（再利用）

	回答数
コンポスト（堆肥化）	5
セメント化	4
その他の再利用	4
全く再利用できない	0

※その他とは、各種建設資材や素材等への利用となります。

(5) キャンセルについて

概ね24時間前連絡なら可能という回答をいただきました。

(6) 緊急時対応について

概ね12～24時間前連絡なら可能という回答をいただきました。

(7) 再委託対応について（受入不可能時の対応）

約半数程度、別途受入先への搬出（再委託）が可能であるという回答をいただきました。

(8) 委託期間について

	回答数
1年	6
2,3年程度	3
それ以上長期	4

←物価安定しないためという意見あり

(9) ご意見・ご要望について

いただいた意見、ご要望につきましては来年度汚泥処分計画や以降の業務の参考とさせていただきます。